

第36回 教育研究推進センター共同機器セミナー

Ion AmpliSeq Designerを用いた次世代シーケンサ用カスタムパネルデザイン

ThermoFisher
SCIENTIFIC
The world leader in serving science

【日 時】 2018年 **11月21日** 水曜日
セミナー時間 17:30～19:00

【会 場】 機器センター 3階カンファレンスルーム

【User's Voice】 **竹原 有史** (たけはら なおふみ)
旭川医大教育研究推進センター



【講 師】 **長谷 要一** (はせ よういち)
ライフテクノロジーズジャパン株式会社
テクニカルサポート

【概 要】 ニーズに応じたカスタムパネル作成方法のご紹介

近年、次世代シーケンサを用いた遺伝子の変異解析により、がんや遺伝性疾患の研究が急速に進んでいます。Ion Torrent半導体シーケンスおよびIon AmpliSeq™ テクノロジーの登場により、より低コストでスピーディーなターゲットリシーケンスが可能になりました。

Ion AmpliSeq™ テクノロジーは、解析のターゲットになるゲノム領域をPCRでマルチプレックス増幅することにより効率よく濃縮する、ターゲットエンリッチメント手法です。専用のウェブサイト”Ion AmpliSeq Designer”により、目的に応じたカスタムパネルを簡単に設計することができます。本セミナーでは、Ion AmpliSeq Designerの機能をカスタムパネル設計時のポイントと合わせてご紹介いたします

【内容】

- ① Ion TorrentシステムおよびAmpliSeq テクノロジー概要
- ② Ion AmpliSeq Designer使用方法紹介
- ③ Ion AmpliSeq 最新パネル紹介

【お願い】

セミナーを撮影したビデオを学内限定で公開させて頂きます事をご了承下さい。
ご意見、ご希望が御座いましたら教育研究推進センターまでお問い合わせ下さい。

【申し込み、お問い合わせ】

旭川医科大学教育研究推進センター 松本成史／千葉伸一 管理室 内線 2623 遺伝子解析装置室 内線 2645